

# 高齢者数の推計

平成29年10月  
函館市保健福祉部

## 目次

1	人口の推計 .....	1
2	被保険者数の推計.....	2
3	日常生活圏域別の人口，高齢者数および高齢化率の推計.....	3

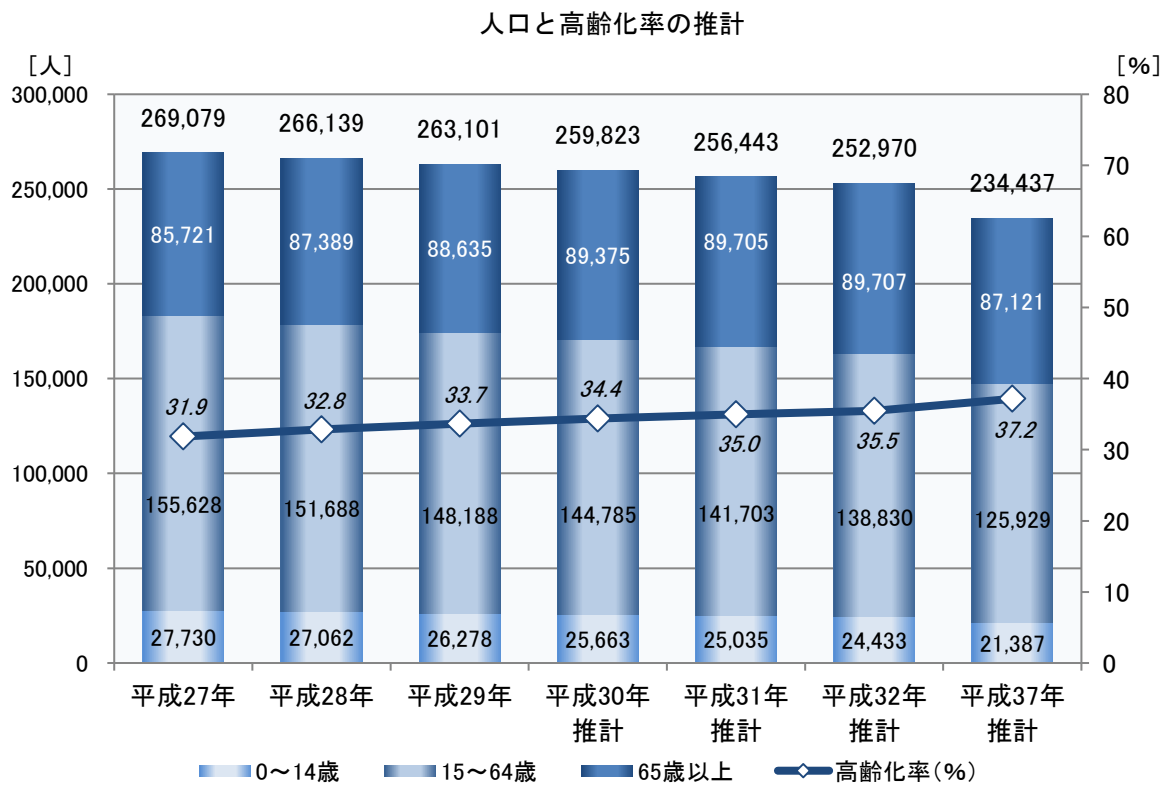
## 1 人口の推計

平成 24 年から平成 29 年までの住民基本台帳の人口に基づき、コーホート変化率法\*によって、人口推計を行いました。

推計結果によると、本市の総人口は減少し続け、平成 32 年には 25 万 2,970 人、平成 37 年には 23 万 4,437 人になると予測されます。

高齢者数（65 歳以上の人口）は、平成 32 年に 8 万 9,707 人に増加、平成 32 年をピークに減少に転じ、平成 37 年には 8 万 7,121 人になると予測されます。

一方、高齢化率（高齢者数÷人口）は、平成 32 年には 35.5%となり、平成 37 年には 37.2%と、少子高齢化の進展により今後も上昇が続くと予測されます。



\* 住民基本台帳（平成 24～29 年の各年 9 月末日現在）の各歳人口（外国人登録を含む）を基に推計した。

\* コーホート変化率は平成 24～29 年までの 5 区間における各変化率の平均を採った。

\* 子ども女性比（0 歳人口と 15～49 歳女性人口の比率）は平成 24～29 年までの平均値を求め、0 歳人口の推計に用いた。

\* 出生数の男女按分は平成 24 年～29 年の出生における男女比の平均値に基づいて按分した。

\* コーホート変化率法：過去における実績人口の動勢から「変化率」を求め、それに基づき将来人口を推計する方法。

## 2 被保険者数の推計

介護保険事業計画では、住民基本台帳における高齢者数を第1号被保険者数とし、40歳から64歳までの者の数を第2号被保険者数としており、第1号被保険者数が平成32年まで毎年増加する一方、第2号被保険者数は毎年減少すると予測されます。

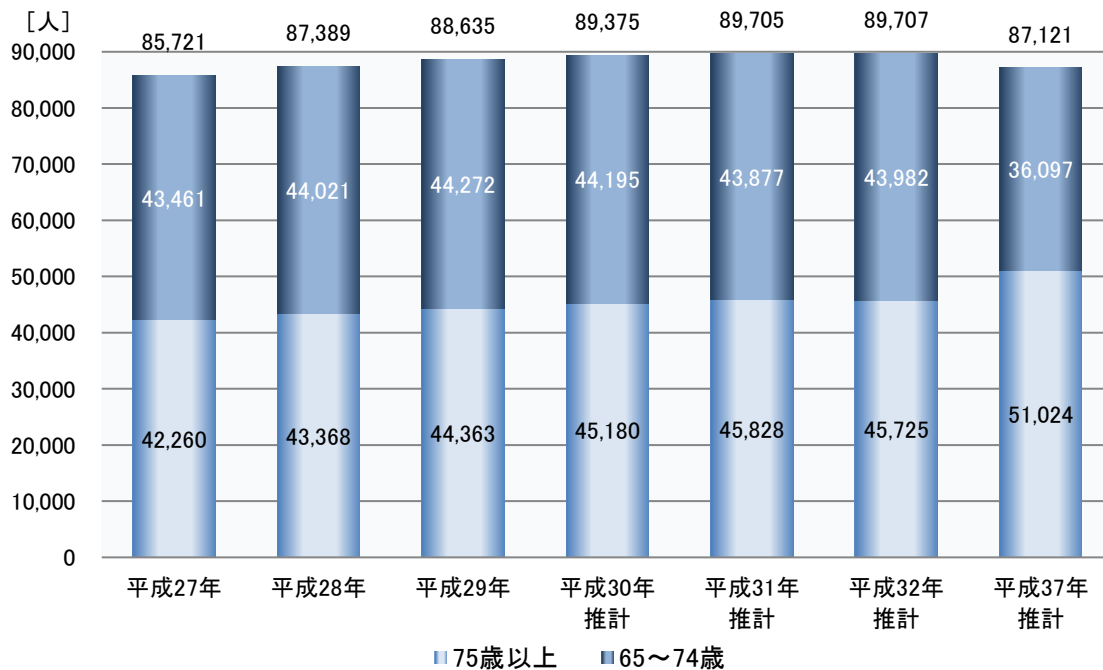
また、第1号被保険者を65歳から74歳までと75歳以上別でみると、65歳から74歳まででは平成29年がピークですが、75歳以上は平成37年まで増加が予測されます。

年齢階級別被保険者数の推計

[人]

区分	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年 推計	平成31年 推計	平成32年 推計	平成37年 推計
第1号被保険者	85,721	87,389	88,635	89,375	89,705	89,707	87,121
65～74歳	43,461	44,021	44,272	44,195	43,877	43,982	36,097
75歳以上	42,260	43,368	44,363	45,180	45,828	45,725	51,024
第2号被保険者	92,685	90,877	89,442	87,964	86,593	85,372	79,657
総数	178,406	178,266	178,077	177,339	176,298	175,079	166,778

第1号被保険者数の推計



\* 住民基本台帳（平成24～29年の各年9月末日現在）を基に推計した。

### 3 日常生活圏域別の人口，高齢者数および高齢化率の推計

日常生活圏域別の人口推計は，各圏域において徐々に減少すると予測されます。

日常生活圏域別人口の推計

[人]

区分	実績			推計					
	平成27年	平成28年	平成29年 (A)	平成30年	平成31年	平成32年		平成37年	
						(B)	対平成29年比 (B-A)/A	(C)	対平成29年比 (C-A)/A
全市	269,079	266,139	263,101	259,823	256,443	252,970	-3.9%	234,437	-10.9%
西部	19,029	18,698	18,204	17,765	17,323	16,877	-7.3%	14,639	-19.6%
中央部第1	24,730	24,250	23,902	23,422	22,934	22,450	-6.1%	19,988	-16.4%
中央部第2	28,332	27,952	27,493	27,156	26,811	26,453	-3.8%	24,561	-10.7%
東中央部第1	30,835	30,550	30,159	29,756	29,331	28,914	-4.1%	26,710	-11.4%
東中央部第2	25,749	25,379	25,007	24,527	24,039	23,550	-5.8%	21,025	-15.9%
北東部第1	23,382	23,233	22,837	22,594	22,339	22,060	-3.4%	20,519	-10.2%
北東部第2	36,400	36,383	36,456	36,326	36,174	36,006	-1.2%	34,855	-4.4%
北東部第3	33,752	33,418	33,056	32,682	32,294	31,878	-3.6%	29,562	-10.6%
北部	34,119	33,949	34,029	34,019	33,997	33,956	-0.2%	33,540	-1.4%
東部	12,751	12,327	11,958	11,576	11,201	10,826	-9.5%	9,038	-24.4%

- \* 住民基本台帳（平成 24～29 年の各年 9 月末日現在）の人口（外国人登録を含む）を基に推計した。
- \* 圏域別の推計人口は，全市と同様の推計方法により圏域別に推計した後，圏域別の推計人口の構成比に基づき全市の推計人口を按分して求めた。

日常生活圏域別の高齢者数の推計は，平成 32 年に西部圏域，中央部第 1 圏域および東部圏域では，平成 29 年と比べ減少になると予測されますが，その他の圏域では増加となっています。

しかし，平成 37 年には，北東部第 2 圏域，北東部第 3 圏域および北部圏域以外の圏域は平成 29 年と比べ減少になると予測されます。

日常生活圏域別高齢者数の推計

[人]

区分	実績			推計					
	平成27年	平成28年	平成29年 (A)	平成30年	平成31年	平成32年		平成37年	
						(B)	対平成29年比 (B-A)/A	(C)	対平成29年比 (C-A)/A
全市	85,721	87,389	88,635	89,375	89,705	89,707	1.2%	87,121	-1.7%
西部	7,602	7,717	7,743	7,699	7,590	7,494	-3.2%	6,762	-12.7%
中央部第1	8,768	8,849	8,865	8,803	8,721	8,583	-3.2%	7,725	-12.9%
中央部第2	8,871	8,969	9,014	9,068	9,127	9,136	1.4%	9,005	-0.1%
東中央部第1	10,560	10,706	10,881	10,973	10,974	10,958	0.7%	10,574	-2.8%
東中央部第2	9,295	9,509	9,634	9,694	9,705	9,706	0.7%	9,197	-4.5%
北東部第1	7,312	7,436	7,452	7,521	7,519	7,507	0.7%	7,246	-2.8%
北東部第2	9,495	9,798	10,106	10,303	10,464	10,610	5.0%	10,949	8.3%
北東部第3	10,173	10,474	10,726	10,936	11,058	11,137	3.8%	11,252	4.9%
北部	8,554	8,790	9,050	9,211	9,379	9,463	4.6%	9,700	7.2%
東部	5,091	5,141	5,164	5,167	5,168	5,113	-1.0%	4,711	-8.8%

- \* 住民基本台帳（平成 24～29 年の各年 9 月末日現在）の人口（外国人登録を含む）を基に推計した。
- \* 圏域別の高齢者数の推計は，全市と同様の推計方法により圏域別に推計した後，圏域別の高齢者数の推計の構成比に基づき全市の高齢者数の推計を按分して求めた。

日常生活圏域別の高齢化率の推計は、全ての圏域で高齢化率が上昇し、平成32年には東部圏域で47.2%になると予測されます。

また、平成37年には東部圏域が52.1%と最も高く、次いで、西部圏域が46.2%と高い高齢化率になると予測されます。

日常生活圏域別高齢化率の推計

[%]

区分	実績			推計					
	平成27年	平成28年	平成29年 (A)	平成30年	平成31年	平成32年		平成37年	
						(B)	対平成29年増減 (B-A)	(C)	対平成29年増減 (C-A)
全市	31.9	32.8	33.7	34.4	35.0	35.5	1.8	37.2	3.5
西部	39.9	41.3	42.5	43.3	43.8	44.4	1.9	46.2	3.7
中央部第1	35.5	36.5	37.1	37.6	38.0	38.2	1.1	38.6	1.5
中央部第2	31.3	32.1	32.8	33.4	34.0	34.5	1.7	36.7	3.9
東央部第1	34.2	35.0	36.1	36.9	37.4	37.9	1.8	39.6	3.5
東央部第2	36.1	37.5	38.5	39.5	40.4	41.2	2.7	43.7	5.2
北東部第1	31.3	32.0	32.6	33.3	33.7	34.0	1.4	35.3	2.7
北東部第2	26.1	26.9	27.7	28.4	28.9	29.5	1.8	31.4	3.7
北東部第3	30.1	31.3	32.4	33.5	34.2	34.9	2.5	38.1	5.7
北部	25.1	25.9	26.6	27.1	27.6	27.9	1.3	28.9	2.3
東部	39.9	41.7	43.2	44.6	46.1	47.2	4.0	52.1	8.9

(参考)

函館市の日常生活圏域

圏域	町名	
西部	入舟町, 船見町, 弥生町, 弁天町, 大町, 末広町, 元町, 青柳町, 谷地頭町, 住吉町, 宝来町, 東川町, 豊川町, 大手町, 栄町, 旭町, 東雲町, 大森町	
中央部第1	松風町, 若松町, 千歳町, 新川町, 上新川町, 海岸町, 大縄町, 松川町, 万代町, 中島町, 千代台町, 堀川町, 高盛町, 宇賀浦町, 日乃出町, 的場町, 金堀町, 広野町	
中央部第2	大川町, 田家町, 白鳥町, 八幡町, 宮前町, 時任町, 杉並町, 本町, 梁川町, 五稜郭町, 柳町, 松陰町, 人見町, 乃木町, 柏木町	
東央部第1	川原町, 深堀町, 駒場町, 湯浜町, 湯川町1丁目, 湯川町2丁目, 湯川町3丁目, 花園町, 日吉町1丁目, 日吉町2丁目, 日吉町3丁目, 日吉町4丁目	
東央部第2	戸倉町, 榎本町, 上野町, 高丘町, 滝沢町, 見晴町, 鈴蘭丘町, 上湯川町, 銅山町, 旭岡町, 西旭岡町1丁目, 西旭岡町2丁目, 西旭岡町3丁目, 鱒川町, 寅沢町, 三森町, 紅葉山町, 庵原町, 亀尾町, 米原町, 東畑町, 鉄山町, 蛾眉野町, 根崎町, 高松町, 志海苔町, 瀬戸川町, 赤坂町, 銭亀町, 中野町, 新湊町, 石倉町, 古川町, 豊原町, 石崎町, 鶴野町, 白石町	
北東部第1	富岡町1丁目, 富岡町2丁目, 富岡町3丁目, 中道1丁目, 中道2丁目, 鍛冶1丁目, 鍛冶2丁目	
北東部第2	美原1丁目, 美原2丁目, 美原3丁目, 美原4丁目, 美原5丁目, 赤川町, 赤川1丁目, 亀田中野町, 北美原1丁目, 北美原2丁目, 北美原3丁目, 石川町, 昭和1丁目, 昭和2丁目, 昭和3丁目, 昭和4丁目	
北東部第3	山の手1丁目, 山の手2丁目, 山の手3丁目, 本通1丁目, 本通2丁目, 本通3丁目, 本通4丁目, 陣川町, 陣川1丁目, 陣川2丁目, 神山町, 神山1丁目, 神山2丁目, 神山3丁目, 東山町, 東山1丁目, 東山2丁目, 東山3丁目, 水元町, 亀田大森町	
北部	浅野町, 吉川町, 北浜町, 港町1丁目, 港町2丁目, 港町3丁目, 追分町, 亀田町, 桔梗町, 桔梗1丁目, 桔梗2丁目, 桔梗3丁目, 桔梗4丁目, 桔梗5丁目, 西桔梗町, 昭和町, 亀田本町, 亀田港町	
東部	戸井地区	小安町, 小安山町, 釜谷町, 汐首町, 瀬田来町, 弁才町, 泊町, 館町, 浜町, 新二見町, 原木町, 丸山町
	恵山地区	日浦町, 吉畑町, 豊浦町, 大潤町, 中浜町, 女那川町, 川上町, 日和山町, 高岱町, 日ノ浜町, 古武井町, 恵山町, 柏野町, 御崎町
	楯法華地区	恵山岬町, 元村町, 富浦町, 島泊町, 新恵山町, 絵紙山町, 新八幡町, 新浜町, 銚子町
	南茅部地区	古部町, 木直町, 尾札部町, 川汲町, 安浦町, 臼尻町, 豊崎町, 大船町, 双見町, 岩戸町

